

# 熊本県スポーツ指導者協議会 会報

第 21 号（令和 4 年 3 月発行）

## 会報発行のごあいさつ

熊本県スポーツ指導者協議会 会長 後藤 義雄

会員の皆様におかれましては、日ごろから熊本県スポーツ指導者協議会の運営、活動に対し、御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。令和 3 年度役員改選に伴い、新たに会長に就任いたしました後藤と申します。

本会は、県内の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者すべてが会員であり、会員の皆様の相互の連携と資質・指導力の向上、本県スポーツの普及発展に向けて活動しております。また、本会報は、本協議会の事業報告等をはじめ、スポーツ界を取り巻く現状や公認スポーツ指導者に関する情報をお伝えし、会員の皆様の活動に活用いただけるよう発行しております。

さて、皆様も御存知のとおり、2021 年 8 月には、「東京オリンピック」が 1 年延期により開催され、2022 年 2 月には「北京冬季オリンピック」が開催されました。いずれの大会でも日本選手団は史上最多メダルを獲得し、国民が歓喜に沸きました。一方で 2020 年 1 月から始まったコロナ禍が未だにスポーツ界にも影響を及ぼし、各種全国大会や県大会、日ごろのスポーツ活動も十分にできない状況が続いているかと思えます。その他、スポーツに関する動向としては、「日本スポーツ協会公認スポーツ指導者と日本スポーツ少年団の登録者処分基準の統合」「中学校運動部活動の改革」「スポーツ団体ガバナンスコードの策定」などもあります。

本協議会会員の方々には、御自身がプレイヤーである方をはじめ、スポーツ指導を行う方、スポーツ団体を運営する方など、様々なお立場からスポーツに関わっているかと思えます。スポーツの現場も日々情報が新しくなり、会員の皆様が十分に指導力を発揮できるよう、本協議会としましても、本会方の作成や指導者の更なる資質向上に向けて研修会等を行ってまいりますので、今後とも御協力をよろしくお願いいたします。

## 令和 3・4 年度 熊本県スポーツ指導者協議会 理事

総会事前資料配付による審議および令和 3 年 6 月 13 日に開催しました総会において出席会員の承認により、令和 3 年度・4 年度の役員は次のとおり決定しました。

No.	役職名	氏名	選出	日本スポーツ協会 資格
1	会長	後藤 義雄	地域(北)	サッカー(コーチ1)、アシスタントマネジャー
2	副会長	佐々木 古子	競技	水泳(コーチ2)、バスケットボール(コーチ1)
3	副会長	高木 珠江	競技	卓球(コーチ3)
4	副会長・理事長	森 英和	学識経験者	高等学校教員(元)、陸上競技(コーチ4)
5	理事	井上 哲章	地域(北)	バドミントン(コーチ2)
6	理事	狩野 幸矢	地域(中)	ソフトボール(コーチ2)
7	理事	橋本 雅子	地域(中)	スキー(コーチ2)
8	理事	北岡 博	地域(南)	剣道(コーチ1)
9	理事	富山 進市	地域(南)	陸上競技(コーチ1)、ジュニアスポーツ指導員
10	理事	松中 敦子	競技	バスケットボール(コーチ4)
11	理事	有村 利雄	競技(子ども)	熊本県スポーツ少年団指導者協議会会長、ジュニアスポーツ指導員
12	理事	立木 宏樹	学識経験者	熊本学園大学教授、サッカー(コーチ4)
13	理事	原 孝弘	県スポーツ協会	熊本県スポーツ協会事務局長
14	監事	村上 和博	県スポーツ協会	熊本県スポーツ協会常務理事(地域)
15	監事	北岡 長生	学識経験者	熊本県スポーツ指導者協議会元会長

## 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者登録状況

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格は、毎年4月1日付けと10月1日付けの登録日となっており、毎年10月1日付けの登録人数を日本スポーツ協会が公表しておりますので、下表のとおり御紹介いたします。

### 熊本県

		2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
コーチングアシスタント		—	—	—	7	31
スタートコーチ		—	—	—	0	5
コーチ1	(旧指導員)	1,644	1,696	1,799	1,861	1,837
コーチ2	(旧上級指導員)	265	261	263	251	251
コーチ3	(旧コーチ)	292	307	316	345	358
コーチ4	(旧上級コーチ)	81	74	78	82	82
教師		15	14	17	17	18
上級教師		2	2	2	2	2
スポーツドクター		75	72	72	74	77
スポーツデンティスト		2	5	7	9	9
アスレティックトレーナー		34	38	40	42	40
スポーツ栄養士		4	3	3	4	4
フィットネストレーナー		2	2	2	2	2
スポーツプログラマー		34	35	36	35	37
ジュニアスポーツ指導員		61	58	60	56	59
アシスタントマネジャー		150	174	163	178	185
クラブマネジャー		9	8	10	9	12
合計		2,670	2,749	2,868	2,974	3,009

### 全国

		2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
コーチングアシスタント		—	—	—	1,131	7,392
スタートコーチ		—	—	—	696	1,042
コーチ1	(旧指導員)	111,607	114,005	117,371	120,060	118,773
コーチ2	(旧上級指導員)	12,483	11,924	11,669	11,571	11,047
コーチ3	(旧コーチ)	18,488	19,634	21,172	22,739	23,397
コーチ4	(旧上級コーチ)	5,808	6,174	6,410	6,689	6,710
教師		3,282	3,234	3,124	2,979	2,843
上級教師		1,254	1,210	1,130	1,082	1,034
スポーツドクター		5,960	6,092	6,209	6,420	6,515
スポーツデンティスト		235	351	476	585	566
アスレティックトレーナー		3,453	3,825	4,139	4,331	4,729
スポーツ栄養士		253	309	374	411	432
フィットネストレーナー		456	433	439	432	431
スポーツプログラマー		3,588	3,391	3,307	3,276	3,233
ジュニアスポーツ指導員		4,568	4,428	4,352	4,398	4,428
アシスタントマネジャー		5,588	5,575	5,466	5,530	5,567
クラブマネジャー		398	397	382	387	377
合計		177,421	180,982	186,020	192,717	198,516

## 令和3年度 熊本県スポーツ指導者研修会

熊本県スポーツ協会との共催により、令和3年6月13日（日）にオンライン会議ツール Zoom を利用した「令和3年度熊本県スポーツ指導者研修会」を開催しました。

講演Ⅰでは、坂口 英章 先生（日本経済大学准教授）に、「コーチングにおける倫理的判断力を高めよう」、講演Ⅱでは、今坂 洋志 先生（ともに拓く LGBTQ+の会くまもと代表）に、「LGBTQ ってご存知ですか？～スポーツ指導者に必要な性の多様性の基礎知識～」をテーマに、講演を行っていただきました。

初めてのオンライン研修会でありましたが、79名の公認スポーツ指導者が参加し、皆様から御協力をいただきながら、熱意溢れる研修会となりました。

## 令和3年度 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰

永年にわたりスポーツ指導者として貢献し、顕著な功績があった指導者を表彰する「公認スポーツ指導者等表彰」の令和3年度の表彰者が決定し、下記のとおり表彰されました。

二口 稔 様（スポーツドクター／公益社団法人熊本県医師会推薦）

※表彰式は新型コロナウイルス感染症のため中止となりました。

## 資格の更新登録・新型コロナウイルス感染症に伴う特例

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の有効期間は資格登録後4年間であり、資格を更新するためには、資格有効期限の6か月前までに、各資格に条件付けられた研修会を受け、更新のための条件を満たす必要があります。

（例：2019年10月1日付登録の場合／有効期限2022年9月30日／2022年3月31日までに更新研修を受講）

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、対象者・希望者のすべてを受け入れるだけの更新研修が開催されておらず、受講が難しい状況となっており、この状況を踏まえ、日本スポーツ協会から更新登録に関する特例措置が出されております。

特例により、資格の種類によっては、今期の期限内の更新登録条件をクリアしていなくても、更新登録が可能な資格があります（更新手続きは今まで同様に必要）。詳細は日本スポーツ協会ホームページを参照ください。

- ・ [2020年10月1日付登録手続きに関する取り扱いについて（2020/7/9時点）](#)
- ・ [2021年4月1日付更新登録に関する取り扱いについて（2020/9/10時点）](#)
- ・ [2021年10月1日付更新登録に関する取り扱いについて（2021/1/7時点）](#)
- ・ [2022年4月1日付更新登録に関する取り扱いについて（2021/5/21時点）](#)
- ・ [2022年10月1日付更新登録に関する取り扱いについて（2021/12/1時点）](#)



日本スポーツ協会ホームページ「新型コロナウイルス感染拡大に伴う更新登録に関する取り扱いについて」

## 指導者マイページ

日本スポーツ協会では、2012(H24)年1月から、公認スポーツ指導者有資格者を対象としたインターネット上のサービス「指導者マイページ」をスタートしております。

指導者マイページに登録すると「登録手続き」「登録状況の確認」「住所変更」「電子登録証の表示」「公認スポーツ指導者マーク入り名刺作成」「情報誌のバックナンバー（掲載内容の一部）の閲覧」が可能となっております。



日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格指導者マイページ登録

## 日本スポーツ協会登録者処分規程の改定

現在、日本スポーツ協会においては、公認スポーツ指導者資格の反倫理的行為に対する処分規程の他に、日本スポーツ少年団においても登録者処分規程があり、同一人物であっても、異なる2つのフロー・基準により、それぞれ処分が行われております。

今後、2023年1月頃を目途に、2つの規定を統合した「日本スポーツ協会登録者等処分規程（仮）」が施行される予定です。

本協議会においても、次回会報等において詳細のご紹介を予定しております。

## スポーツ団体ガバナンスコード

スポーツの価値を毀損しかねない不祥事の発生を防ぐとともに、スポーツの価値を一層高めていくため、スポーツの普及・振興の重要な担い手となっているスポーツ団体の適正なガバナンスを確保することが必要不可欠です。このような問題意識から、スポーツ庁では、平成30年12月に策定した「スポーツ・インテグリティの確保に向けたアクションプラン」において、スポーツ団体が適切な組織運営を行うための原則・規範としてスポーツ団体ガバナンスコードを策定することとし、スポーツ審議会における審議を経た上で、スポーツ団体向けのガバナンスコードが策定されました。

ガバナンスコードには「①中央競技団体向け」「②一般スポーツ団体向け」の2種類あり、「日本スポーツ協会加盟の中央競技団体等」「日本オリンピック委員会加盟の中央競技団体等」「日本障がい者スポーツ協会加盟の中央競技団体のうち、日本パラリンピック委員会加盟団体」を除くスポーツ団体「スポーツ振興のための事業を行うことを主たる目的とする団体」（スポーツ基本法第2条第2項）においては、当面の間は「②一般スポーツ団体向けコード」が対象となり、義務・強制ではないものの、できる限り積極的に、その遵守状況について自己説明及び公表を行うことが期待されております。

本協議会の会員であるスポーツ指導者におかれましても、所属するスポーツ団体において、セルフチェックシート様式を活用し、自主的に自己説明・公表を行っていただきますようお願いいたします。



スポーツ庁ホームページ「スポーツ団体ガバナンスコード」

## 中学校運動部活動の改革

これまで、学校の運動部活動の果たしてきた役割や価値については、皆様も御存知のとおりかと思いますが、社会・経済の変化等により、教育等に関わる課題が複雑化・多様化し、学校や教師だけでは解決することが出来ない課題が増えており、運動部活動においても現状の運営体制では維持は難しく、学校や地域によっては存続の危機にあります。生徒が生涯にわたってスポーツ活動を実施できるよう、持続可能な運動部活動とするためには、運動部活動の在り方に関し、抜本的な改革に取り組む必要があるとの理由から、スポーツ庁では、生徒にとって望ましいスポーツ環境を構築するという観点に立ち、運動部活動が地域、学校、競技種等に応じた多様な形で最適に実施されることを目指した運動部活動の改革が協議されていおります。

熊本県においては、小学校の運動部活動の社会体育移行が記憶に新しいですが、全国的に、中学校の運動部活動の改革が2023(R5)年から地域ごとに段階的に始まります。(R2/9/1 付けスポーツ庁)

詳細は、スポーツ庁ホームページをご参照ください。



スポーツ庁ホームページ「運動部活動改革」

## 2022年度から教員免許状所持者向けの公認スポーツ指導者資格を創設

上記で御紹介したように、運動部活動改革が行われ、資質能力を身に付けた指導者の確保・育成が急務になっております。これに対応するために、日本スポーツ協会は、2022年度から教員免許状所持者向けの新たな資格として、競技別指導者資格のスタートコーチ資格のひとつとして「スタートコーチ(教員免許状所持者)」の養成を開始することになりました。資格の養成開始時期は、2022年6月頃を予定されております。

### ■資格概要

資格名称：スタートコーチ(教員免許状所持者)

講習形態：オンライン

課題の内容：共通科目オンラインテスト全50問(期間中何度でも回答可能)

専門科目ハラスメント防止動画の視聴(予定)

修了基準：オンラインテストのクリア(60%以上の正答で合格)と動画視聴

期間：2か月半～5か月(受講申込から資格認定まで)

カリキュラム：共通科目スタートコーチ15h+専門科目4h以上

受講条件：教員免許状所持者

※部活動指導経験者(指導期間等是不問。例えば初任者で部活動の顧問を担当することになった方が指導開始直後に受講する場合も受講を認められる。)

費用：14,980円

受講料1,980円※教材(リファレンスブック)代：1,320円含む

登録料13,000円※4年間。初期登録手数料を含む。2023年4月登録以降は13,300円。



日本スポーツ協会ホームページ「2022年度から教員免許状所持者向けの公認スポーツ指導者資格を創設」